

リヴァゲイン

鉛バッテリー再生技術について

リヴァゲインは東京都中小企業振興公社支援対象
製品に認定されています。

リヴァゲインの特徴

- ①即効性がある： 溶媒和電子の効力は極短時間に確認できます。
- ②使用済バッテリーの再生化： 10年使用後のフォークリフト用バッテリーにリヴァゲイン注入後即効。その後4年以上の使用例も多数あります。
- ③使用中バッテリーの充放電性向上： 充電能力の向上。放電時間の長時間化。
- ④新品バッテリーの長寿命化： 新品のバッテリーにリヴァゲインを注入するとサルフェーションの生成を抑制します。
- ⑤バッテリー維持費の低コスト化： フォークリフトバッテリーの新品交換費用の1/10です。
- ⑥バッテリー廃棄物の減少による環境保護・CO2大幅削減： 長寿命化、再生可能により廃棄バッテリーが激減します。
- ⑦唯一JQA(日本品質保証機構)の公式データ取得済です。

***リヴァゲインは世界で唯一鉛バッテリーのサルフェーションの発生を抑え、且つ、溶解する新技術です。**

公式データ

財団法人 日本品質保証機構(JQA)からの認定証


No. 10-90026

試験成績書

ご依頼者名 有限会社 イオン化学
東京都台東区入谷2丁目5番1号

試験品名 鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)

試験の結果は下記のとおりであることを証明します

試験日 平成 11 年 5 月 21 日

試験内容 別紙のとおり

試験場所 財団法人 日本品質保証機構
総合製品安全本部 安全試験検査センター
東京都世田谷区砧1丁目21番25号

試験結果 別紙のとおり

発行年月日 平成 11 年 5 月 31 日

財団法人 日本品質保証機構
総合製品安全本部 安全試験検査センター所長

〒157-0073 東京都世田谷区砧1丁目21番25号

JQA
総数 2 枚 1 頁
JQA Ref. : 10-90026

1. 試験品
鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン) 1 本

使用蓄電池

自動車用蓄電池 (中古)	型式 75D26R	容量 5 時間率(5HR) 52Ah
-----------------	--------------	-----------------------

2. 試験項目
自動車用蓄電池の充放電特性

3. 試験条件及び試験方法
依頼者より提供された自動車用蓄電池の充放電特性を測定する。
ただし、試験の条件及び手順は下記のとおりとする。
(1) 充電電流 3 A で 7 時間充電する。
(2) 7 時間充電終了後、5 時間率電流(10.4 A)で放電電圧 11.4 V まで放電する。

上記の試験を中古の自動車用蓄電池について表1(充放電回数)のとおり充放電を行い、充放電特性をチャート紙に記録する。その後、中古の自動車用蓄電池の各セルに鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)を補充(1セルあたり 4 cc)して表2(充放電回数)のとおり充放電を行い、充放電特性をチャート紙に記録する。さらに、表2(充放電回数)の充放電後、鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)を追加補充(1セルあたり 5 cc)して表3(充放電回数)のとおり充放電を行い、充放電特性をチャート紙に記録する。

表1 充放電回数
(鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)補充前)

自動車用蓄電池	1 回目
充電→放電	

表2 充放電回数
(鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)4cc補充後)

自動車用蓄電池	1	2	3
充電→放電	充電→放電	充電→放電	充電→放電

表3 充放電回数
(鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)5cc補充後)

自動車用蓄電池	1	2	3
充電→放電	充電→放電	充電→放電	充電→放電

財団法人 日本品質保証機構

JQA
総数 2 枚 2 頁
JQA Ref. : 10-90026

4. 試験結果

(鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)補充前)

自動車用蓄電池	1 回目
充電時間	7 時間
チャートNo.	1
放電時間	35 分
チャートNo.	2

(鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)4cc補充後)

自動車用蓄電池	1 回目	2 回目	3 回目
充電時間	7 時間	7 時間	7 時間
チャートNo.	3	5	7
放電時間	35 分	37 分	40 分
チャートNo.	4	6	8

(鉛バッテリー活性化剤(リヴァゲイン)5cc補充後)

自動車用蓄電池	1 回目	2 回目	3 回目
充電時間	7 時間	7 時間	7 時間
チャートNo.	9	11	13
放電時間	40 分	42 分	44 分
チャートNo.	10	12	14

本試験成績書は、財団法人 日本品質保証機構が書面にて許可した場合を除き、その一部分のみを複写することを禁止します。
本試験成績書に記載の試験結果は、第1項に記載の試験品にのみ有効です。
本試験の試験項目、試験条件及び試験方法は、依頼者の要望によるものです。
本試験成績書は、私が試験した試験結果に基づいて作成されたものに相違ありません。

試験実施者 天野 憲二
署名: 天野 憲二
氏名: 天野 憲二
所属: 安全試験部 信頼性試験課

財団法人 日本品質保証機構

★JQAにてリヴァゲインの効果測定をした結果、鉛バッテリーに対する再生効果が認められました。